

「第34回 廃棄物資源循環研究発表会」 市民展示、ミニ発表会報告

第34回廃棄物資源循環学会研究発表会は、2023年9月11～13日にハイブリッドで大阪工業大学にて開催されました。市民団体等8団体の活動が、一般公開で紹介され、展示されました。9月11日には、市民フォーラム「水害の片付けごみの分別について考えよう」が消費者市民部会の企画で開催されました。今回は、市民展示の中から「あわい農園の取り組み」および「大阪天神祭りごみゼロ大作戦の取り組み」の活動をご紹介します。



写真1 たい肥ボックス

また農業分野からのプラスチック汚染の現状を伝え、あわい農園では、プラスチック素材を使わない農法にチャレンジしています。「みんなの脱プラプロジェクト」では、施設のプラスチック製防草シートの代りに公園から出る剪定枝チップを通路に敷き詰めたり、支柱や誘引ネットも竹や麻紐を使ったりして、試行錯誤を重ねています。

アクション2 子ども食堂支援

地域の子ども食堂に収穫した野菜を届けるだけでなく、食堂に来ている子どもたちを対象に定期的な農体験イベント「あわい農園クラブ」を開催しています。野菜の植付から収穫まで一連の作業を通して、土や植物、共生する虫たちとも触れ合います。「スーパーのトムモロコシより美味しい!」「野菜嫌いの子が自分で収穫したものは食べられるようになった」「青虫を持ち帰って育てたらチョウチョになった!」など、うれしい声が届きます。

アクション3 はたらく支援

さまざまな理由で生活や仕事に就くことに不安を抱えている方がいます。福祉の専門機関と連携し就労支援プログラムの一環として、要支援者が日々の管理作業やイベントの手伝いをする中で、社会とのつながりを取り戻す場となっています。

また、子どもの発達支援を行う団体と

の協働で、五感をつかった農園プログラムを提供しています。農園は、失敗や間違いをしてもよい場所です。まずはやってみて楽しい!うれしい!時にはうまくいなくて悲しいことも感じてもらい、次につながるサポートをしていきます。

都市農園の可能性

農園を始めるとき、「郊外の農体験」ではなく「まち中の農体験」ができる場所を探しました。自転車圏内で体験する環境学習は、より身近な出来事として記憶され、車がなくてもお金がなくても保護者の付き添いがなくても誰でも参加することができます。

都市の中に農園があることで、誰にでも農体験の機会が提供され、支援する側もされる側も気持ち良い空間を共有し、地域のコミュニティ形成につながっていることを実感しています。この農園にかかわった人が、食と農を通じて、多様な人々の心地良いコミュニティを体感し、未来を担う世代が一人でも農業分野へ関心を持ってもらうことを願っています。

「あわい＝間」農を真ん中にして、人と人のつながりが生まれ、食と農のつながりを実感したり、農作物が育つ時間の間を共有したり、さまざまな「あわい」が生まれることを期待し、ゆるやかなつながりの中で、楽しく運営していきたいと思っています。



写真2 あわい農園クラブ

未来を生きる力を地域で育む SDGs自然農園「あわい農園」の取り組み

(一財)環境事業協会 まさき りつこ
事業企画コーディネーター 正垣 律子

あわい農園がめざすもの

食と農から未来を変えることに可能性を感じて、都市公園の中に自然との共生を学ぶSDGs自然農園を開園しました。場所は大阪市鶴見区花博記念公園鶴見緑地でその一角をお借りし、年間約30種類の野菜を育てています。あわい農園では、これまで土や生きものに触れる機会の少なかった子どもたちが、農の体験を通して、食と農・自然環境・循環を学び、「未来を生きる力」を育むことをめざしています。

体験会では、種まきや収穫などの農作業の中で、畑の循環やプラスチックに頼らないライフスタイルを学びます。子ども連れの家族や地域の農園サポーター、ハンディキャップのある子や就労支援の方など多様な人が集まり、農空間で楽しい時間を過ごしています。

3つのSDGsアクション

あわい農園は農体験だけでなく、環境を学び、今の世の中が「ちょっとしんどい」と感じている人たちの支援につな

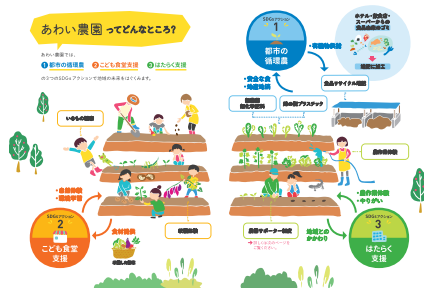


図1 3つのSDGsアクション

る「環境と福祉の農園コミュニティ」をつくりたいという想いからスタートしました。3つのSDGsアクションを実行しています(図1)。

アクション1 都市の循環農

無農薬、無化学肥料で、草も虫も一緒に自然の中で作物を育てることを大切にしています。都市の循環農をめざし、化学肥料を使わずホテルや商業施設から出る食品ロスを堆肥化している再生事業者の協力を得て、食品リサイクルたい肥を使っています。これまで廃棄されていた農園内の草も堆肥ボックス(写真1)のなかで時間をかけて土に還します。子どもたちは小さな分解者たちに夢中になります。